

令和5年度(2023年度)事業報告、決算報告および監査報告の件

(1) 令和5年度(2023年度)事業報告 (2023年4月1日～2024年3月31日)

このたび能登半島地震で被災された皆さま、ご家族の皆さまに、心からお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い復旧をお祈り申し上げます。

2020年から続いた新型コロナウイルス感染症は、昨年5月の感染法上5類に位置づけられてから、協会の活動はコロナ以前とほぼ同様に回復してきました。

また、臨時総会で承認いただいた“多文化キッズサロン”事業も予定通り遂行できました。

当協会の会員・団体会員、各委員会の委員、通訳・翻訳に関わる語学ボランティアの皆様のボランティア活動に支えられて、八王子に住む外国人への相談業務や、研修会・講演会などのイベントを開催することができましたことを感謝しています。

<主催事業>

I. 事業名 生活・コミュニケーション事業

1. 語学ボランティア

各種団体・個人からの依頼による通訳・翻訳を行いました。

また、市から委託されている「サポートデスク」、「行政書士・弁護士による外国人個別相談」における通訳も行いました。

サポートデスク業務を理解するための“語学ボランティア研修”を受講し、東京都が実施する研修会や訓練に参加して、スキルアップを図りました。

○語学ボランティアの現況 (3月末現在)

登録者数 21 言語 371 名 言語別内訳:(複数登録)

英語 183、中国語 53、韓国・朝鮮語 18、スペイン語 25、ポルトガル語 7、タガログ語 18、

ドイツ語 9、ロシア語 7、フランス語 11、ベトナム語 10、タイ語 8、ミャンマー語 1、ラオス語 1、

ネパール語 6、アラビア語 1、モンゴル語 3、インドネシア語 4、ビサヤ語 2、ヒンディー語 2、スウェーデン語 1、ウルドゥー語 1

☆医療通訳ボランティア 登録者数:13言語 94名

☆災害時通訳ボランティア 登録者数:11言語 54名

○通訳・翻訳件数 56件

(1)通訳:外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが 保育園・児童相談所・病院などに出向き、通訳しました。17件

(2)翻訳:外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが依頼された文書を翻訳しました。39件

○「ボルダールワールドカップ 2023 八王子」に協力しました。(4月20日(木)～23日(日))

英語 16名 が通訳

○「日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス」を開催しました。(9月17日(日))

9言語 13名が通訳

○八王子市総合防災訓練(10月29日(日))に参加し、通訳の役割を務めました。

英語兼中国語・韓国語 2名参加

○「サポートデスク」・「行政書士/弁護士による外国人個別相談」:72名が待機・通訳

○研修会

☆語学ボランティア研修会 を開催。(八王子市委託事業)

第1回語学ボランティア研修 2023年9月23日(土) 10:30~12:00 参加者 24名

第2回語学ボランティア研修 2024年2月25日(日) 14:00~16:00 参加者 41名

☆東京都つながり創生財団主催の「災害時多言語翻訳シミュレーション」に zoom 参加。

1日目 翻訳訓練 8月19日(土) 13:30~16:30

2日目 翻訳フィードバック研修 8月26日(土) 13:30~16:30

英語3名、やさしい日本語1名の語学ボランティアが参加しました。

2. 医療ボランティア (委員会)

「医療通訳ボランティア研修会」は、オンライン(ZOOM 利用)で行いました。

また、外国人市民の依頼を受けて、“病院”への同行通訳の派遣と医療関係の翻訳の合計6件を依頼しました。

医療通訳:4件、翻訳:2件

○研修会

☆第1回研修会

日時:9月10日(日)14:00~16:00 オンライン(ZOOM 利用)

講師:医療法人社団 KNI 北原国際病院 理学療法士 亀田佳一氏

演題:「カンボジア、ベトナム、タイの医療事情について」

参加者:33名

☆第2回研修会

日時:2024年3月24日(日)15:00~17:00 オンライン(ZOOM 利用)

講師:(株)SEINA CORPORATION 代表取締役 小澤 エリサ氏

演題:「外国につながる高齢者も安心して日本でくらすために」

参加者:34名

○医療関係者のための「やさしい日本語」研修(後援)

日時:2024年3月22日(金) 14:00~16:00

場所:八王子共立診療所

医療機関で「やさしい日本語」が利用されることで、医療関係者と外国人患者との良好なコミュニケーションを進めるための研修会(主催:順天堂大学と東京都)が八王子市で開催されました。当協会は研修会を後援するとともに、語学ボランティアが模擬患者として参加しました。また、研修会に先駆けて、事前説明会を開催しました。

○医療情報の多言語化に関するアンケート調査(実施中)

八王子市在住の外国人市民を対象に、医療情報の多言語化に関するアンケートを実施しています。アンケートの結果は、医療ボランティア委員会の活動に反映される見込みです。

○委員会 年6回 開催

(5月・7月・9月・11月・1月・3月)

3. 防災・災害対応 (委員会)

○東京都つながり創生財団主催の「災害時多言語翻訳シミュレーション」に zoom 参加。

1日目 翻訳訓練 8月19日(土) 13:30~16:30

2日目 翻訳フィードバック研修 8月26日(土) 13:30~16:30

英語3名、やさしい日本語1名の語学ボランティアが参加しました。

○八王子市総合防災訓練に参加

日時:10月29日(日) 8:30~11:00 参加者:11名

防災・災害対応委員会委員および語学ボランティアとともに外国人支援センターのコーナーに、参加しました。

語学ボランティア2名が英語、中国語、韓国語で場内アナウンスを行いました。

その後5名の外国人の防災体験に同行し、外国人支援訓練をしました。

○八王子モスク防災訓練を開催

日時:12月1日(金)13:00~14:00 参加者 20名

八王子モスクの礼拝後、八王子消防署、八王子警察署、八王子市役所、大学生ボランティアの協力を得て起震車体験、初期消火訓練、通報訓練を行いました。

4. 学習支援 (委員会)

4.1 学習支援

市内2か所で外国につながる子どもたちの学習支援をしました。

○北野学習支援教室 北野市民集会所 (毎週水曜日)

2023年4月~2023年9月(毎週水曜日) 15:00~17:00

○八王子駅前学習支援教室 八王子国際協会会議室で運営

2023年4月~2023年9月(毎週月曜日) 16:00~18:00

○学習支援者:29名 学習者:29名

○委員会5回実施(4月、5月、6月、7月、9月)

4.2 多文化キッズサロン

学習支援は10月から「多文化キッズサロン」の機能の一つとして活動することになりました。

「多文化キッズサロン」は東京都の施策の「こども未来アクション」の一つです。

「日本語を母語としない子どもへの支援」のために、子どもたちが集い・交流する地域の居場所である「多文化キッズサロン」の設置を八王子市が進めることになりました。当協会として、従来の「学習支援」活動を発展、充実させて「多文化キッズサロン」として活動しました。

「多文化キッズサロン」は、「学習」「相談」「交流」の3つの機能を保有するものと定義されています。「学習」は日本語学習支援、「相談」は進路・進学相談の支援、「交流」は地域との交流を目的としたイベント開催です。

○学習 市内2か所で外国につながる子どもたちの学習支援をしました。

・北野学習支援教室 北野市民集会所(毎週水曜日)で運営

2023年10月～2024年3月(毎週水曜日) 15:00～17:00

・八王子駅前学習支援教室 八王子国際協会会議室で運営

2023年10月～2024年3月(毎週月曜日) 16:00～18:00

学習支援者:31名 学習者:34名

○進路相談 2回実施 予約者がキャンセル 相談会以外の日程で高校進学に関して6件対応

○交流 国際理解教育委員会と共催しました。

日時: 2024年2月18日(日) 14:00～15:30

講師: 国際理解教育委員会委員

テーマ:感じてみよう!あなたとわたしの違い～多文化共生への一歩～

参加者:19名

○心理の相談 2024年1月24日(水) 学習者を観察後、支援者へのアドバイスをもらいました。

○整備費(今年度限り)

スチール書庫、カタログスタンド、案内板、会議用テーブル・椅子、パソコン、携帯電話、掃除機などを購入し、備品を充実させました。

○委員会 6回開催(10月・11月・12月・1月・2月・3月)

5. 高校進学ガイダンス

○日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス

外国人等の30家族56名が相談に来場しました。(本人27名、保護者等付き添い29名)

★ガイダンス協力者(語学ボランティア)研修 8月27日(土)

参加者:5名

資料: ガイドブック、入試説明書

☆高校進学ガイダンス 9月17日(日)

会場 学園都市センター

相談者: 31組 56名(本人27名、保護者付き添い29名)

資料: ガイドブック、入試説明書、出入国管理局配布資料

参加料: 500円(資料代)

スタッフ: 高校教諭、通訳(9言語)、ボランティアなど45名が協力しました。

II. 事業名 広報事業

広報「地球市民プラザだより」を4回発行し、ホームページに掲載しました。

また、特別号(会員募集号・定期総会号)を発行しました。

八王子市議会議員の方々にも会報を送信して、協会の活動理解・周知を図りました。

また、Facebook やホームページ“What’s New”欄で、情報発信(講座の開催案内やイベントへの参加募集など)を行い、活動への参加を呼びかけました。

多くの市民に八王子国際協会の活動を周知・理解してもらうために、積極的にミニコミ誌や地域メディアなどへ情報提供に努めました。

1. 会報の発行

会報 86号(6月末発行)～会報 89号(3月末発行) 4回発行

会報を市民センター・市事務所・関連施設に配布・掲示、全市議会議員に会報を送付しました。

会報をホームページに転載しました。

更に特別号として5月末に「総会特別号」、2024年2月末に「新会員募集・会員継続案内特別号」を会員向けに発行しました。

2. ホームページ・SNS・其他媒体による広報

○ホームページでの情報発信

新着情報(“What’s New”)、講座やイベントへの参加募集など、年間に55件発信

○Facebookでの情報発信

語学ボランティアや外国人市民を対象に当協会の催し物や活動を、年間55件発信

○動画(YouTube)での情報発信

協会が開催、出展したイベントを、年間15件発信

3. その他媒体による広報

○会員へのメール発信

講座やイベントへの参加募集など、年間に7件発信

○市広報紙での広報活動

「広報はちおうじ」(21件)や外国人向け情報紙「Ginkgo」などに講座やイベント情報を提供

○ミニコミ紙へイベント開催情報を提供

タウンページ、よみっこ、ショッパー、J:COM、「はちコミねっと」、「東京ボランティアレガシーネットワーク」などに、イベント開催情報を提供しました。(年間71件)

「世界のひとふれあいタイム」・「外国人おもてなし語学ボランティア英語学習会」・「日本語ボランティア養成講座」・「語学ボランティア研修」等への参加者募集の記事を掲載しました。

III. 事業名 【新】ネットワーク作り

1. 外部団体との連携

○「多文化防災研修会」開催

日時:2024年1月28日(日) 14:00～16:00

会場:学園都市センター 第1セミナー室

参加者:52名

内容: 八王子に住む外国人と交流しながら、防災について学びました。

八王子の危ない場所、八王子で起きている災害、災害のときの外国人の状況、外国人にわかる「やさしい日本語」、これからの多文化共生社会のためにできることをワークショップ形式で行いました。

八王子市防災課、NPO 法人防災・災害ボランティアかわせみ、kokohana やさしい日本語でつながる八王子の会、大学ボランティアの方々と協力して開催しました。

2. 外国人支援ネットワーク会議実施

外国人市民に日本語学習の支援活動等を行っている団体会員等とネットワーク会議(2回)を開催し、支援の輪を広げました。

○1 回目

日時:2023年6月10日(土) 13:30~15:00

会場:学園都市センター 第3・4 セミナー室

参加者:14名

内容:(1)須藤理事長、多文化共生推進課中野目課長の挨拶のあと、団体会員から最近の活動内容の報告があり情報を共有しました。

(2)その後、八王子市への要望事項について活発な発言があり、中野目課長から丁寧に回答していただきました。

○2 回目

日時:2024年2月24日(土) 15:15~16:30

会場:学園都市センター 第2 セミナー室

参加者:12名

内容:(1)須藤理事長、中野目課長が挨拶をしました。

(2)その後、団体会員から活動状況の説明があり、情報を共有しました。

3. 外国人市民がまちづくりに参画できる仕組み作り

他のボランティア団体と共催して外国人市民が八王子市のまちづくり活動に、参画できるよう取り組みました。

○「コミュニケーションの壁Ⅱ 本当に通じてる？私たちの気持ち」開催

日時:2024年2月4日(日) 14:00~16:00

会場:八王子市生涯学習センター(クリエイトホール) 第2 セミナー室

参加者:24名

内容:近年、外国人住民が増加し、多文化共生社会が求められていますが、お互いの気落ちがちゃんと通じているかが課題となっています。グループワークを通して、相手の立場に立って、多文化共生・相互理解について一緒に考えました。

「つながろう会 Multicultural Japan」と協力して開催しました。

○「わくビレ ミート&グリート」開催

日時:2024年3月3日(日) 10:00~15:00

会場:高尾の森わくわくビレッジ

参加者:6名

内容:外国人家族が大学生を中心としたボランティアリーダーたちと、レクリエーション、ほうとう作り、火おこし体験を楽しみました。

高尾の森わくわくビレッジと協力して開催しました。

事前に2月6日(火)にボランティアリーダーへの多文化共生理解研修会を開催しました。

講師は副理事長、国際理解教育委員会委員長の森茂岳雄氏です。

4. 明るいボランティアの活動の場づくり

「生涯学習フェスティバル in クリエイトホール」の「多文化共生の集い(展示と交流)」に参加しました。

日時:2023年10月28日(土) 10:00~17:00

会場:八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)5階 展示場

来場者:136人

内容:国際交流スペースでは、インド、インドネシア、中国(拓殖大学留学生)、ベネズエラの外国人ボランティアの方々が民族衣装や伝統工芸品などご自分の国を紹介していただき、来場者と交流しました。インドと中国のお茶のサービス、音楽のパフォーマンスもあり、楽しく過ごすことが出来ました。

IV. 事業名 【新】施策提案・調査など

1. 「八王子マルシェ」に出店しました。(委員会)

2020年度に立ち上げた「財務向上プロジェクト委員会」から生まれた企画を継続して行いました。

1)目的

八王子国際協会の“国際理解教育”活動を行い、民芸品、手芸品の販売を通して外国人市民の文化・風土を市民が理解出来るようにする。

合わせて、来場者に八王子国際協会の活動を紹介し会員の獲得や広報に努める。

2)具体的な活動

①民芸品、手芸品の手配

当協会の趣旨に賛同をいただける方から、ボランティア活動の一環として出品する物品の提供・協力を受ける。提供頂いた物品の費用は仕入として補填する。

②販売準備

袋詰め、ラベル張り、説明文作りなど準備作業および出店申し込み、テント張り、運送、展示、販売などは委員会メンバーが行う。

③当日の作業

民芸品・手芸品の販売と共に、八王子国際協会のパンフレット等を配布し当協会の活動内容を説明し賛同者に入会を呼びかける。

④会計報告

収入・支出は、通常の委員会活動に準じて報告する

利益が出た場合は協会の収益とし、当協会の活動に充てる。

3)活動実績

①6月18日(日) 「八王子骨董店アンティーク・手作りフェア」 会場:東京たま未来メッセ

②11月19日(日) 「八王子駅南口マルシェ」 会場:八王子駅南口広場

4)委員会 年8回開催

(4月・6月・7月・9月・10月・11月・12月・3月)

2. NPO 法人八王子市民活動協議会、八王子市市民活動支援センターとの連携を図り、積極的に同主催のイベントに参加して多文化共生の啓もうを図りました。

はちおうじ NPO フェスティバル 2023、八王子いちよう祭り、みんなの地域デビューパーティ 802 に参加しました。

1) はちおうじ NPO フェスティバル 2023

日時:2023年11月3日(木・祝) 10:30~16:30

場所:東京たま未来メッセ

内容:八王子で活動する市民団体を多くの市民に知ってもらい、市民と市民活動団体がもっと身近になることを目的としたイベントです。ブースでは、協会の活動を紹介しました。

2) 八王子いちよう祭り

日時:2023年11月18日(土) 9:00~15:00

場所:わくわく広場(長房市民センター前河川敷)

内容:当協会の会報やチラシの配布、子ども向け遊びをしました。ピコピコハンマーを使ったじゃんけん遊び、マトリョーシカ人形の数当てゲーム、世界の国旗のぬり絵の配布をしました。拓殖大学外国語学部藤本ゼミの学生ボランティアの皆さんにも手伝っていただきました。おだやかな秋晴れの中、楽しい時間を過ごすことができました。

3) 第3回みんなの地域デビューパーティ802

日時:2024年3月10日(日) 11:45~16:00

場所:学園都市センター12階第5セミナー室

内容:「八王子の市民活動に参加して、自分も八王子も元気にしよう。」と考える市民を対象としたイベントです。当協会のPRと新規会員の募集をしました。国際交流関係イベントのチラシや東日本大震災が起きた3月11日の前日でしたので、防災関係の冊子を配布しました。

V.国際交流室等整備事業

学生交流室・国際交流室の用途を一部変更するため及び多文化キッズサロン事業実施のため国際協会サポートデスク周辺、事務室、倉庫のレイアウト変更及び備品の移動を行いました。

9月27日(水)

VI.他団体の講座の支援

府中多文化共生センターで研修会の講師を務め、東京都教育委員会の要請により立川高校で相談員を事務職員が行いました。

VII. 事業名 国際交流事業

1. 世界の人とふれあいタイム（委員会）

全4回、4か国を実施し、参加者とのQ&Aを通じて国際理解を深めました。

参加費500円(ただし当協会会員は無料)を徴収していますが、非会員の出席者が約6割とリピーターも多くて大変好評な催しになっています。

○第107回「ガーナの話」6月25日(日) 14:00~16:00

話し手:ハムザ モハメド アワル氏 会場:学園都市センター 参加者:37名

○第108回「タイ王国の話」8月6日(日) 14:00~16:00

話し手:淀野 チンタナ氏 会場:学園都市センター 参加者:40名

○第109回「エチオピア連邦民主共和国の話」11月19日(日) 14:00~16:00

話し手:オウマリ アビデュラヒ カシム氏 会場:学園都市センター 参加者:40名

○第110回「スリランカ民主社会主義共和国の話」2024年1月21日(日) 14:00~16:00

話し手:スディーラ グナティラカ氏 会場:学園都市センター 参加者:31名

○委員会 年4回開催(6月・8月・11月・1月)

2. 外国人おもてなし英語学習会（委員会）

“困っている外国人を街で見かけたら気軽に声をかけ手助けできる人”を養成する目的で、英語学習会を実施しました。

○7月16日(日) 10:00~12:00 会場 八王子学園都市センター

「エチオピアの紹介」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:オウマリ アビデュラヒ カシム氏 参加者:40名

○11月12日(日) 10:00~12:00 会場 八王子学園都市センター

「ガーナの話」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:ハザム M. アワル氏 参加者 24名

○2024年3月24日(日) 10:00~12:00 会場:八王子学園都市センター

「ベネズエラの話」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:アンヘル ラオサ氏 参加者:36名

○委員会 年3回開催 (7月・11月・3月 各1回)

VIII. 事業名 国際理解教育事業 (委員会)

○目的

- ・学校での国際理解教育授業に協力し、子どもたちに多文化社会で暮らしていることを身近なもの実感してもらうため活動する。
- ・市民に対しても、多文化共生が進んでいる現代社会への理解を深めるため、ワークショップを開くなど、啓発する。

○多文化共生国際理解教育ワークショップ

(第1回)

日時: 2023年10月15日(日) 14:00~16:30

講師: 中澤 純一氏 東京未来大学 公益財団法人 浜松国際交流協会

内容・テーマ:海を渡った日本人

参加者:19名

(第2回) 多文化キッズサロンと共催しました。

日時: 2024年2月18日(日) 14:00~15:30

講師: 国際理解教育委員会委員

テーマ:感じてみよう!あなたとわたしの違い~多文化共生への一歩~

参加者:19名

○市内中学校の職場体験・フィールドワーク受け入れ

ひよどり山中学校 2年生 2名 2023年9月6日(水)~8日(木)

打越中学校 2年生 2名 2023年9月13日(水)~15日(金)

打越中学校 1年生 4名 2024年1月31日(水)

○市内中学校の授業協力

甲ノ原中学校 2023年11月14日(金)

中山中学校 2024年2月16日(金)

第四中学校 2024年3月8日(金)

第一中学校 2024年3月14日(木)

中国、ネパール、ベネズエラ、グアテマラ、タイ、アイルランドからの外国人市民8名が講師となって協力しました。

○国際理解教育委員会委員研修

委員の研修のために、「横浜海外移住者資料館」を訪問しました。

8月17日(木) 参加者:8名

○委員会 年8回開催 (4/18・6/6・7/12・8/17・10/13・12/12・1/17・2/8)

<受託業務>

IX. 八王子における”多文化共生推進プラン”を実現するための支援業務

(八王子市市民活動推進部多文化共生推進課からの受託業務)

1. 「在住外国人サポートデスク」の運営

八王子市の在住外国人が1万5千人を超え外国人を取り巻く環境も複雑化・多様化しています。

○生活相談の実施

相談日時：月～土曜日 午前10時～午後5時

相談件数：892件(4月～2024年3月)

(通訳・翻訳 228、情報提供185、日本語学習 141、ボランティア 58、医療 27、雇用・労働 21、教育 21、身分関係 20、入管手続 17、行政書士 12、学習支援 10、その他152)

相談者国別人数：計 892名

(日本 415、中国 118、韓国 38、フィリピン 85、ペルー10、ブラジル 12、アメリカ 16、
他 39か国198)

○行政書士による外国人個別相談の実施

相談日：毎月第1土曜日 午後2時～5時

相談件数：22件(4月～2024年3月)

相談内容：在留資格、妻子の呼寄せ、離婚など

○弁護士による外国人個別相談の実施

相談日：6月・9月・12月・3月の第3土曜日 午後2時～5時

相談件数：7件(6月・10月・12月・3月)

相談内容：離婚の手続き、労働トラブル、詐欺被害、医療事故、生活保護申請 など

○語学ボランティアの通訳

「サポートデスク」

毎週月曜日には中国語語学ボランティアが同席

「行政書士/弁護士による外国人個別相談」

中国語・英語の通訳が同席、相談者の希望により他言語の通訳も同席

○在住外国人サポートデスク研修の実施

語学ボランティア及び相談員に対する受付・相談業務研修を実施しました。

☆第1回 語学ボランティア研修会

日時：9月23日(土)10:30～12:00

テーマ：「知っておきたい外国人の在留資格について」

講師：山本 武志氏(当協会、外国人個別相談会担当 行政書士)

会場：八王子市学園都市センター

参加者：24名

☆第2回語学ボランティア研修

日時：2024年2月25日(日)14:00~16:00

テーマ：1部:「外国人市民の相談において語学ボランティアに期待すること」

2部:「八王子国際協会の活動と語学ボランティアの役割について」

講師：弁護士 斎藤 真弘氏（東京弁護士会所属、ファミリア法律事務所代表、

八王子国際協会 理事）

当協会事務局員 花輪豊子

参加者：41名

2.「日本語ボランティア養成講座」の実施（委員会）

“基礎講座”は“にほんご学習支援者を養成する講座”です。

日本語の学習支援ボランティア団体への参加を呼びかけた結果、修了者の多くの方が学習支援団体に入会しました。

“ステップアップ講座”は、実際に日本語学習支援を行っている支援員のスキルアップの講座です。

○日本語ボランティア基礎講座

(第1回)2023年6月25日、7月2日・9日(全日曜日) 全3回 14:00~16:20

会場：学園都市センター

対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方

参加費：3,000円 受講者：21名

講座内容

①「日本語ボランティアについてー活動概要と基礎知識についてー」

講師：西堀 孝文氏（当協会日本語ボランティア養成講座委員会委員長）

②「知らない言葉を学ぶ体験」①外国語で自己紹介 ②教育文法が存在

講師：金子 広幸氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

③「身近にあるものを使って、何ができるだろう」

講師：藤橋 帥子氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

*各回の終わりに団体会員の活動紹介と入会をお誘いしました。

アジア青年会、日中友好日本語学習会、八王子国際交流センター(HIEC)、

八王子国際友好クラブ(HIFC)、八王子にほんごの会、八王子国際協会“学習支援委員会”

(第2回)2023年11月12・19・26日(全日曜日) 全3回 14:00~16:20

会場：八王子市学園都市センター

対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方

参加費：3,000円 受講者：16名

講座内容：第1回と同じ内容

○日本語ボランティアステップアップ講座

2023年8月20・27、9月3日(全日曜日) 全3回 14:00~16:00

会場:八王子市学園都市センター

対象者:日本語の学習支援スキルを向上させたい方

参加費:3,000円(当協会会員、団体会員は2,500円) 受講者:23名

講師:言語・生活研究所代表 早稲田大学名誉教授 川口 義一氏

講座内容

①「発音と仮名文字」

②「漢字と語彙」

③「会話と文法」

○委員会 3回(7月・9月・11月)

3.「学習支援事業」の実施 (学習支援委員会)

学習支援教室の支援者のレベルアップを図るため研修会を行いました。

○学習支援者への研修会の実施

日時:2023年8月23日(水) 14:00~16:00

講師:磯村 元信氏(元東京都立八王子拓真高等学校校長)、会社経営者3名

テーマ:「学び直しと不登校の高校生のための取り組み」

会場:八王子市北野市民集会所

参加者:37名

4.「国際交流コーナー」(地球市民プラザ会議室)の管理

プラザ会議室では、年間:8団体で、延べ3,345人の外国人学習者に対して、延べ4,014人の日本人支援者が対応しています。

(八王子市生涯学習スポーツ部スポーツ振興課からの受託業務)

5.「IFSC ボルダーワールドカップ 2023 八王子」(4月20日(木)~23日(日))

3年振りに八王子市で開催されたボルダーワールドカップにおいて、八王子市生涯学習スポーツ部スポーツ振興課からの受託事業として、16人の英語のボランティア通訳を派遣しました。

X.管理業務

1. 臨時総会開催

日時:9月17日(日) 13:30~14:30

場所:八王子市学園都市センター

「多文化キッズサロン」の設置のために、追加予算を計上する必要があり、臨時総会を開催しました。会員の皆様のご協力出席者、委任状・議決権行使書提出により、総会が有効に

成立し、総会議事は滞りなく進行終了しました。

追加予算の金額は、整備費として 1,295 千円(今年度限り)、運営費として 312 千円(下期 6 か月分
次年度以降継続)です。

2. 協会内の横断的活動など

(1) 委員長会議

日時： 6 月 10 日(土) 15:15~16:45

目的： 委員会の委員長(5 名)と多文化共生推進課長・理事長の情報交換会

内容：理事長、多文化共生推進課中野目課長のご挨拶のあと、

各委員会から最近の活動状況と情報共有事項について報告がありました。

(2) 理事会

開催： 6 回 (4 月・6 月・8 月・10 月・12 月・2 月)

主な審議事項：

- ① 「多文化キッズサロン」の東京都への申請について
- ② 臨時総会議案書の審議
- ③ 八王子マルシェの活動について
- ④ 副理事長の指名と順序について
- ⑤ 令和 6 年度(2024 年度)総会議案について
- ⑥ 総会議案書の審議

3. 東京都つながり創生財団主催の活動に参加

委員会、研修会、災害時多言語翻訳シミュレーションに参加しました。

東京国際交流団体連絡会議、東京外国人支援ネットワーク、国際交流・協力 TOKYO 連絡会の
会議に出席しました。

国際化市民フォーラム inTOKYO(2024 年 2 月 10 日(土))では、B 分科会「外国につながる子どもたち
が活躍できる東京を目指して～進学・学習の環境を考える～」に参加しました。

4. 会員数(2024 年 3 月 31 日現在)

個人会員 220 名、団体会員 11、賛助会員 10(団体/9、個人 1 名)、会員総数 241

5. 能登半島地震支援義援金について

サポートデスクに能登半島地震支援義援金の募金箱を設置して、ご協力をいただいている。

2024 年 2 月、3 月に、石川県へ義援金 16,000 円を送金しました。